

栃木労働局長が宇都宮気象台長と合同で 全国安全週間の安全パトロールを実施！

全国安全週間の初日である令和7年7月1日に川口秀人栃木労働局長が宇都宮市内の建設工事現場で安全パトロールを行いました。

本年は、労働安全衛生規則が改正され熱中症対策が義務付けされたこともあり、宇都宮地方気象台長と初めての合同パトロールとなりました。

パトロールでは、重篤な災害に繋がりやすい建設三大災害防止等の安全対策や、改正された熱中症対策の取組状況について確認しました。また、現場に集まった職長らに栃木労働局長から安全対策・熱中症対策の重要性とその徹底を呼びかけました。

一方、池田友紀子宇都宮地方気象台長からは、専門的知見に基づく天気や気温について説明をいただき、熱中症対策の徹底を呼びかけました。



パトロールの様子



現場での呼びかけ

